

令和元年度 一相生市立図書館一

図書館だより (3月号)



〒678-0053

相生市那波南本町11番1号

電話 0791-23-5151

FAX 0791-22-7164

電子メール info@aioi-city-lib.com

〈図書館カレンダー〉 ■ は、休館日。祝日も開館しています。

(3月)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	*	*	*	*

(4月)

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	*	*



【開館時間延長のお知らせ】

4月から開館時間が午前9時～午後7時になります。

【3月の図書館行事中止のお知らせ】

新型コロナウイルスの感染予防のため、3月中の下記図書館行事は中止とさせていただきます。

楽しみにされていた皆さんには申し訳ありませんが、ご了承をお願いします。

3月 3日 (火) 読書講演会

3月 8日 (日) おもちゃばこ (音楽会)

3月 12日 (木) おはなし塾

3月 14日 (土) 読書会

3月 20日 (金) えいが会

3月 22日 (日) おはなし会





おすすめ本(児童書)



<対象*4才~> 『ラチとらいおん』

マレーク・ペロニカ ぶん・え/とくなが やすもと やく/福音館書店/P-マ

ラチはとても弱虫な男の子でした。犬も暗い部屋もこわがり、友だちさえもこわくて一緒に遊ばず、いつもひとりで絵本をみていました。そんなラチはいつも見ている絵の中でもライオンが一番のお気に入り。自分にも強いライオンがついていればこわいものはないのに、と思っていました。するとある朝目をさますと、ベッドのそばに小さな赤いライオンがいたのです。それから、ラチは小さなライオンと強くなるための特訓をはじめ…。



子どもの自立を手助けしそっと去って行く小さなライオンをみると、子どもが空想の中に逃げているというネガティブな発想はありません。小さなきっかけでどんな子どもも少しずつ成長していきます。新しい環境になかなかなじめない子どもたちに読んであげると自信につながります。

<対象*5才くらい~> 『ちいさいおうち』

バージニア・リー・バートン ぶん・え/いしい ももこ やく/岩波書店/P-バ

むかしむかし、ずっと田舎にちいさいおうちがありました。そのおうちは、とても丈夫に建てられていたので、建てた人は、どんなにお金をくれるといわれても手放さない決心をしていました。ところが、ある日急におうちの周りが騒がしくなり、畑や丘がけずられおうちの周りは田舎から町に変わって行きました。そして、ちいさいおうちも人々から忘れ去られ…。



小さな子どもも大人が思うよりも古いものが大好きで、時間による変化を子どもなりに解釈します。時の流れに置いていかれたおうちの表情の変化にも注目してください。

<対象*小学校高学年~> 『木かげの家の小人たち』

いぬい とみこ 作/福音館書店/91-イ

明治の頃、イギリス生まれの小人たちがあるきっかけで東京の郊外の家に住むことになりました。それからずっと、その家の子どもたちは小人の世話を任せられてきたのですが昭和になり、戦争がはじまって今までと同じような生活を送ることが難しくなってきました…。



平和な環境で静かに暮らしたい小人たちが体験する波瀾万丈の物語。続きに『くらやみ谷の小人たち』があります。

児童書<2月分 最多貸出図書>

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
7	わんぱくだんのきょうりゅうたんけん	ゆきの ゆみこ 上野 与志	ひさかた チャイルド	P
5	みけねえちゃんにいうてみな モフモフさいこう!	村上 しいこ	理論社	91-ム
5	みみかきめいじん	かがくい ひろし	講談社	P-カ
4	おばけのゆきだるま	ジャック・デュケノワ	ほるぷ出版	P-デ

※児童書の新着図書は、別紙『令和2年2月新着図書』をご覧ください。



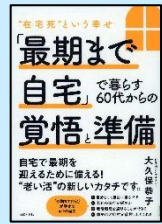
おすすめ本（一般書）



『「最期まで自宅」で暮らす 60 代からの覚悟と準備』

大久保 恭子 著／主婦の友社／367

住生活コンサルタントの著者が、「最期まで自宅」が幸せな 4 つの理由を示し、そのためにやるべきことを提案。自分の老いを直視しながら、楽しく、自立した暮らしを続けることを伝える。



『数をかぞえるクマ サーフィンするヤギ』

ベリンダ・レシオ 著／NHK 出版／481

おしゃべりするプレーリードッグ、仲間を助けるネズミ、葬式をするカササギ、人間と駆け引きするイルカ…。動物たちの感性や理性、芸術性のすばらしさを伝える選りすぐりの実話。



『ウチ、“断捨離”しました！』

BS 朝日「ウチ、“断捨離”しました！」スタッフ 著

やました ひでこ 監修／大和書房／597

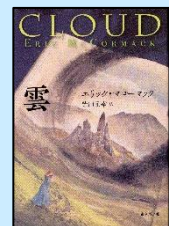
片づけられない、捨てられない。家がモノであふれている！その悩み、断捨離で解決できるかもしれません。BS 朝日の番組で放送した中から、11 のお宅の「空間」にフォーカスした断捨離レポート。



『雲』

エリック・マコーマック 著／東京創元社／933—マ

偶然入った古書店で見つけた 1 冊の本。そこにはある町で起きた黒曜石雲という謎の雲にまつわる奇怪な出来事が書かれていた。その町を訪れたことがある男は、苦しい記憶が蘇り、自らの亡霊にめぐり合う。



『箱とキツネと、パイナップル』

村木 美涼 著／新潮社／F—ム

大学を卒業したばかりの僕の新居は、一見普通のアパート・カスミ荘。でも住人は揃って個性豊かだし、怪現象も続く。この土地はキツネに崇られているという噂まであるらしい。一体ここはどうなってるの!?



<2 階 思索の広場コーナー>

●特集：『女人源氏物語』 1～5 巻／瀬戸内寂聴 著／小学館

希望があれば貸出しますので、1 階カウンターで貸出手続きをお願いします。

一般書＜2月分 最多貸出図書＞

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
6	希望の糸	東野 圭吾	講談社	F-ヒ
5	72歳、妻を亡くして三年目	西田 輝夫	幻冬舎	367
5	昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき	文藝春秋	F-ミ
4	腎臓病は運動でよくなる！	上月 正博	マキノ出版	494

一般書＜2月分 予約の多い図書＞

予約回数	書名	著者名	出版社	請求記号
10	清明	今野 敏	新潮社	F-コ
9	黒武御神火御殿	宮部 みゆき	毎日新聞出版	F-ミ
9	背高泡立草	古川 真人	集英社	F-フ
4	反日種族主義	李 栄薫／編著	文藝春秋	319

新年度の更新手続きについて

相生市外にお住まいの方は、貸出カードの有効期限が年度末です。

相生市内にお住まいの方も、前回更新されてから10年目の年度末が有効期限です。

有効期限が近づいている方には、3月からお声がけをさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。

- 新年度の更新手続きは4月1日より受け付けます。(前もっての更新はできません)
- 図書館で「個人貸出登録票」に必要事項を記入してください。
- 氏名・生年月日・住所が確認できるもの(免許証・保険証など)をお持ちください。
- 更新ができれば貸出カードはそのままお使いいただけます。

☆ 貸出できる冊数はお一人10冊、貸出期間は2週間です。返却期限をお守りください。

☆ 延長は1回のみ、返却予定日からさらに2週間延ばせます。

貸出日の翌日から、ホームページ・電話で受け付けています。

予約が入っている本・返却期限を過ぎている本の延長はできません。



【ライブラリアン・レター】

草木萌動(そうもくめばえいする)一庭の草木が萌え始め“春が来る”と実感させてくれます。春は黄色の花から始まる印象があり、田んぼの畔にはタンポポが咲く用意をしています。春風によって花の便りも、もうすぐでしょう。暖かい日には、お出掛けのお供の本を見つけにお越しください。

参考:『季節七十二で候。』(太田垣 晴子 画・文/メディアファクトリー/451)